

8 横浜市立泉が丘中学校 令和3年度 豊かな心の育成推進プラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
○教職員、保護者、地域、関係機関等あらゆる教育資源を活用した活気ある学校作りを目指します。	
・授業など教育活動の充実を通じ、主体的に学び、自ら課題解決に向け、意欲的に取り組む態度を育てます。	
・様々な人との関わりを通じ、お互いに認め合い、尊重しながら豊かな人間関係を築く態度を育てます。	
・自ら取り組む健康増進の為の行動を通じ、生涯に渡り、心身共に健やかに生きるための資質や能力を育てます。	
・地域や社会と接する機会を通じ、自分の役割や働く事の意義を理解し、他者と協働する態度を育てます。	
・あらゆる教育機会を通じ、自己有用感を高め、自信をもって将来の夢や目標を目指す態度を育てます。	

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野		取組目標	具体的取組
豊かな心		○人間尊重の心を育て、思いやりをもった生き方について考えを深める。	① 道徳科の年間指導計画、教材、資料等を整備し、授業実践を通して生徒の豊かな心の育成を図るとともに規範意識を高める。 指針1「特別の教科 道徳」(道徳科)の充実 ② 教科や行事を通じ、発達の段階と照らした課題とキャリア教育の充実を図り、望ましい人間関係について理解を深めさせる。 指針2 体験活動の充実
	担当	生活指導部 道徳教育 推進教師	

2 生徒の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

本校は豊かな自然を背景に、地域の行事が活発な環境に置かれている。生徒は体を動かすことが好きで、学校行事や部活動にも熱心に取り組んでいる。その一方で、相手を思いやる気持ちに欠けた言動から対人トラブルに発展する場面がある。今後はコミュニケーション能力を高め、相手との信頼関係を確立し、互いの個性を尊重し合う気持ちをさらに育てることが課題である。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

指針1「特別の教科 道徳」(道徳科)の充実

- ・道徳研修の充実 → 研究授業を伴った職員研修会を行い、全職員の授業力向上と意識の高揚を図る。
- ・全学級の道徳授業公開を年一回以上実施する。 → 道徳の授業参観を行い、家庭・地域の理解を得る。
- ・若手の人材育成 → メンターチームの活動を利用し、授業の進め方や教材の活用方法を学習し合う。

指針2 体験活動の充実

- ・職業講話(1学年)、職業体験(2学年)、保育実習(3学年)を計画的に実施する。また、事前・事後の進路学習を通して、主体的に学び、自ら課題解決に向けて取り組む態度を育てる。
- ・体育大会、文化発表会、学年ごとの校外行事等を通じ、ルールを守ることの大切さを理解しながら、仲間意識を高め、より良い友人間関係を築く。